

井戸端だより

第1号

発行日 1993. 1. 20

発行 暮らしの学習会

暖冬とはいえ、春が待たれます。皆さまいかがお過ごしですか。

”暮らしの学習会”が出来て初めてのニュースをお届けします。学習会の活動や身近な話題を取り上げ、皆さまとのコミュニケーションの場にしたいと「井戸端だより」と名付けました。ぜひお読みいただき、お気付きのことや知らせたいことなど皆さまの声をお聞かせください。

第一回暮らしの学習会

重信町水道取水口見学

日時：1月29日(金)午前10:20(集合)

午前中(残れる人は1時まで)

場所：重信町役場前集合

町役場の水道課の方に取水口を1か所ないし3-4か所(人数、天候その他その日の都合による)案内していただきます。水に関することを質問する良い機会です。なんでも聞いてみましょう!

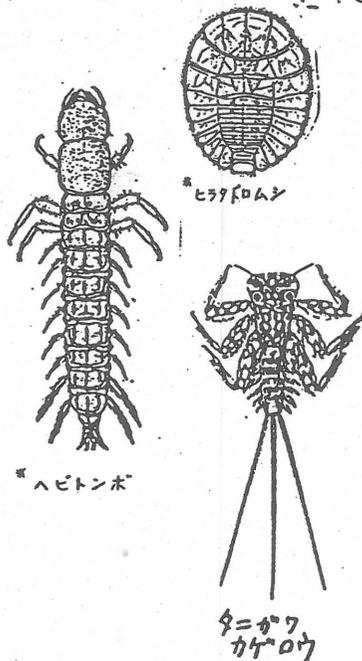
(連絡先：丸井64-0828、林64-6956)

とにかかく川へ!の半日

私たちの身近な川の水は本当にきれいだろうか?どうすればそれを調べられるだろう等と話し合っているうちに、とにかかく川へ行ってみようということになり、12月14日拜志川へ4人で入りました。道なき道を竹やぶをかきわけ、ようやくたどり着き、水生生物を採取しました。カゲロウが一番多く、その他ヘビトンボやドロムシなど。こういう生物がいるということはまだまだきれいな川である証拠。ところでこの生物にどれくらい農薬が含まれているかを調べてもらっています。結果が分かればまたお知らせします。帰りに重信川(緑地公園付近)に寄り、美しい泉を見てきました。ところが泉の美しさとうらはらに周辺はゴミの山。少し離れた公園はきれいに手入れされていて考えさせられることの多い一日でした。(八木)

☆暮らしのミニ情報

やかんの水を沸かした時、沸とうしてから約1分間やかんのふたを取って下さいね。トリハロメタンが蒸気と一緒に抜けますよ!



年間計画

一年に4回程度の活動を予定しています。今年一年は「水」を中心テーマに、重信川や周辺の湧水の見学、調査を計画しています。

会員募集!

暮らしの学習会の趣意書と申込書を同封しました。ひとりではなかなか出来ないことも仲間が集まればなにかが始められるような気がします。関心のある方はぜひ会員になってください。

「水の勉強会」の報告

昨年12月2日「水をきれいにする会」代表の武井糸さんの話を聞きました。参加者は呼びかけ人を含め9人と少なかったのですが質問も相次いで出され、身近な問題として関心が高いことがうかがわれました。

話はまず水を考えるときの水の種類として飲み水と下水および環境水があることが説明され、その中で特に今回は飲み水に重点を置いて話がなされた。飲み水では発ガン物質として有機塩素のひとつであるトリハロメタンが問題になる。水道行政の中でトリハロメタンには基準値ではなく制御目標値が定められており、今見直しが進められている新しい基準では基準値に格上げされるだろうとのこと。その値は普通の毒物では10万人に1人ガンに罹る率としての量があげられるが、トリハロメタンについては初めから達成困難なところが多いとのことで5万人に一人がガンになる量として2倍に緩和されている。その値は100 μ g/l。東京、大阪では資料で見るとおりところによっては100を超えており、一般に高い数値であるが幸い重信は一桁少なく10以下で1-2のところもあり、水質が非常に良いことがわかる。

このように重信の水は良質であるが、安心はできない。水を汚染する要素は沢山ある。例えば地下水にまでは浸透しにくいとはいえ、農薬の空中散布などは実際に松枯病自体少なくなっており、効果も疑問しされてもなお継続されているのは問題である。また、それ以外にも地下水まで汚染する恐れのあるものはハイテク工場などで出される有機溶剤である。これらは今後の工場進出など注意して見ていく必要がある。新しい水質基準ではこれら有機溶剤は検査対象に加わりそうである。洗剤についてはイオン系物質について新基準値に含まれる見通しがあるが、最近はやりの植物を原料とする中性洗剤の非イオン系物質については毒性がより強い問われているにもかかわらず問題にされていない。

このあと実際に重信町民会館の水道水の水をくみ、試薬を入れ、塩素濃度を計りました。塩素は消毒のため飲み水には0.1PPM以上(プールには0.4PPM以上)入れることが義務づけられていますが、この検査の結果は0.1PPM程度で最低限の塩素濃度であり、この面からも重信の水が最低限の塩素注入で済んでおり、良質なことがわかりました。

武井さんのお話しはさらに、節水の必要性、自然保護の考え方、また飲み水を考えるためには周辺の川や下水のことも考える必要があることなどこれからの課題を示されました。また武井さんはこの日のために沢山の資料を用意してくださいました。まだ余部がありますので、ご希望の方は事務局までお申し越しください。

*注)トリハロメタンは発癌物質で、水に含まれる有機物とあとで入れられる塩素との化合物。有機物と塩素の量が高ければ高いほどトリハロメタンの値も高くなる。

暮らしの学習会

事務局：温泉郡重信町西岡599-68 丸井美恵子方 tel.64-0828